

# 4 計画の進捗を測る指標一覧

目指す姿 I

子どもの権利が保障され 子どもが 自分らしく成長できるまち

取組の方向性	指標名	現 状	目指す方向性 (令和11年度)
子どもの権利に関する理解促進	「子どもの権利に関する条例」を「知っている」と回答した割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども 7.8%</li> <li>保護者 14.7%</li> <li>若者 1.8%</li> <li>区施設職員 77.0%</li> <li>地域団体 57.3%</li> </ul>	↑
	職場や地域で子どもが子どもの権利を学ぶ機会が「ある」と回答した区施設職員・地域団体の割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>区施設職員 54.7%</li> <li>地域団体 20.5%</li> </ul>	↑
	区心理検査「自己肯定感」の設問における肯定的回答率	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学6年生 69.8%</li> <li>中学3年生 74.2%</li> </ul>	目標値 80.0%
子どもの意見表明・反映及び社会参画の促進	家で何かを決めるとき、「意見を言える」と回答した子どもの割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 86.5%</li> <li>中学生 92.7%</li> </ul>	↑
	家で「意見や思いを大切にされた」と回答した子どもの割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 52.2%</li> <li>中学生 51.6%</li> </ul>	↑
	子どもが自主的・主体的に地域や活動に参加できる機会が「どちらかというところ」と回答した18歳以上の区民の割合	令和5年度 19.9%	↑
	地域活動・イベント・ボランティア等に参加したことがあると回答した子どもの割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 35.2%</li> <li>中学生 33.7%</li> </ul>	↑
子どもの居場所・体験活動の充実	子どもの遊び場が充実していると回答した保護者の割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>就学前 60.1%</li> <li>小学生 40.5%</li> <li>中学生 39.1%</li> </ul>	↑
	子どもがホッとできる居場所として「地域」と回答した割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 19.7%</li> <li>中学生 13.7%</li> </ul>	↑
	区の施設や事業の満足度	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもスキップ 63.8%</li> <li>中学生センター 69.0%</li> <li>公園 66.1%</li> <li>学校の校庭開放・施設開放 66.9%</li> </ul>	↑
子どもの権利侵害の防止及び相談・救済	学校が楽しいと感じている子どもの割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 64.8%</li> <li>中学生 55.0%</li> </ul>	↑
	不安に思うことや困っていることを相談でき、虐待や体罰、いじめなどにあったときは助けを求められることができると回答した割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者 53.6%</li> <li>高校生 82.4%</li> </ul>	↑
	困ったり悩んだりしたときに相談窓口を利用したくないと回答した割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 9.4%</li> <li>中学生 10.4%</li> </ul>	↓
	上記の理由として、相談しても解決できないと思うからと回答した割合	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 35.0%</li> <li>中学生 58.8%</li> </ul>	↓
	悩みやこまりごとなどを相談できる場所(なやみリーダー、アソとしまなど)の認知度	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 68.1%</li> <li>中学生 48.2%</li> </ul>	↑

目指す姿 Ⅱ

妊娠期の方や子育て家庭が安心して子育てできるまち

計画の基本的な考え方

子ども・若者と家庭を取り巻く状況

施策の方向

第三期子ども・子育て支援事業計画

計画の推進に向けて

資料編

取組の方向性	指標名	現 状	目指す方向性 (令和11年度)
子どもや家庭への医療・健康支援	安心して子どもを産む環境づくりができていると思う就学前保護者の割合	令和5年度	62.5%
	これからも豊島区に住み続けたいと回答した保護者の割合	令和5年度	48.8%
子育て家庭への支援	子育てが楽しいと感じることの方が多いと答えた就学前保護者の割合	令和5年度	67.9%
	育児に不安や悩んでいることは特にないと回答した就学前保護者の割合	令和5年度	18.9%
	子育ての相談について頼れる人がいると回答した保護者の割合	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生保護者 71.8%</li> <li>中高生保護者 65.7%</li> </ul>
	過去1年間でお金が足りず家族が必要とする食料が買えないことがあったと回答した保護者の割合	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生保護者 3.7%</li> <li>中高生保護者 9.0%</li> </ul>

目指す姿 Ⅲ

子どもが主体的に学び育つことができるまち

取組の方向性	指標名	現 状	目指す方向性 (令和11年度)
教育・保育サービスの実施	保育施設や幼稚園での保育・教育が充実していると思う就学前保護者の割合	令和5年度	69.7%
	保育所待機児童数	令和5年度	0人
	子どもスキップの待機児童数	令和5年度	0人
子どもの主体性を尊重した学校環境の整備	学校が「楽しい」と感じている子どもの割合	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 64.8%</li> <li>中学生 55.0%</li> </ul>
	学校で自分の意見を「言えていない」と回答した子どもの割合	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 8.0%</li> <li>中高生 4.9%</li> </ul>
	学校で何かを決める時、先生が意見を聞いてくれていると子どもが思う割合	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生 63.9%</li> <li>中高生 69.1%</li> </ul>
	学校で何かを決める時、子どもの意見を聞いていると回答した小中学校教職員の割合	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校教職員 89.1%</li> <li>中学校教職員 94.3%</li> </ul>
子どもに関わる人への支援	子どもの権利に関する条例を「知っている」と回答した割合	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>区施設職員 77.0%</li> <li>地域団体等 57.3%</li> </ul>
	職場や地域で子どもの権利について学ぶ機会がないと答えた割合	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>区施設職員 42.4%</li> <li>地域団体等 66.8%</li> </ul>

## 目指す姿 IV

## 若者が 社会とつながり合い 自分らしく成長できるまち

取組の方向性	指標名	現 状		目指す方向性 (令和11年度)
若者の自立支援	自分のことが「好き」と回答した若者の割合	令和5年度	65.0%	↑
	今までに社会生活や日常生活を円滑に送ることができなくなったことが「ある」と回答した若者の割合	令和5年度	49.3%	↓
	自分には「話せる人がいない」と回答した若者の割合	令和5年度	19.7%	↓
	不安に思うことや困っていることを相談でき、虐待や体罰、いじめなどがあったときは助けを求めることができる」と回答した若者の割合	令和5年度	75.7%	↑
若者の社会参画支援	若者がホッとできる居場所として「地域」と回答した割合	令和5年度	41.4%	↑
	若者が「自分が役に立たないと感じている」と回答した割合	令和5年度	40.8%	↓
	地域活動・イベント・ボランティア等に参加したことがある」と回答した若者の割合	令和5年度	45.7%	↑
	国政選挙や地方選挙に行っていない」と回答した若者の割合	令和5年度	15.7%	↓

## 目指す姿 V

## 子ども・若者が 安心して 生きることができるまち

取組の方向性	指標名	現 状		目指す方向性 (令和11年度)
寄り添った支援 一人ひとりに	学校が楽しいと感じている子どもの割合	令和5年度	● 小学生 64.8% ● 中学生 55.0%	↑
	過去1年間でお金が足りず家族が必要とする食料が買えないことがあった」と回答した保護者の割合	令和5年度	● 小学生 3.7% ● 中学生 7.3% ● 高校生 11.0%	↓
相談体制の充実と情報発信	不安に思うことや困っていることを相談でき、虐待や体罰、いじめなどがあったときは助けを求めることができる」と回答した割合	令和5年度	● 保護者 53.6% ● 高校生 82.4% ● 若者 75.7%	↑
	困ったり悩んだりしたときに相談窓口を利用したくない」と回答した割合	令和5年度	● 小学生 47.7% ● 中高生 62.0% ● 若者 9.3%	↓
	上記の理由として、相談しても解決できないと思うから」と回答した割合	令和5年度	● 小学生 35.0% ● 中高生 58.8% ● 若者 69.2%	↓
	悩みやこまりごとなどを相談できる場所(なやミミフリーダイアル、アシスとしまなど)の認知度	令和5年度	● 小学生 68.1% ● 中高生 48.2% ● 若者 15.4%	↑

目指す姿 VI

区民・地域・企業等が 子ども・若者・家庭を支え ともに成長できるまち

取組の方向性	指標名	現 状	目指す方向性 (令和11年度)
区民・地域・企業等との連携・協働	地域における子育て支援や見守り活動が活発に行われていると思う保護者の割合	令和5年度 ● 就学前 45.4% ● 小学生 51.1% ● 中高生 46.0%	↑
	職業生活と家庭生活を両立するための支援が行われていると思う保護者の割合	令和5年度 ● 就学前 44.3% ● 小学生 37.1% ● 中高生 38.3%	↑
安全・安心な社会環境の整備	子育てを視野に入れた住宅対策や道路・施設整備が行われていると思う保護者の割合	令和5年度 ● 就学前 36.0% ● 小学生 30.3% ● 中高生 31.2%	↑
	子どもと一緒に外出できる遊び場や施設等の情報が欲しい、あるいは不足していると思う保護者の割合	令和5年度 26.0%	↓
	セーフコミュニティの認証	令和5年度 認証	認証継続
安全・安心な社会環境の整備	文化芸術に触れる機会が「どちらかというとなくなった」と感じている18歳以上の区民の割合	令和5年度 34.6%	↑

計画の基本的な考え方

子ども・若者と家庭を取り巻く状況

施策の方向

第三期子ども・子育て支援事業計画

計画の推進に向けて

資料編